

<春夏用ホウレンソウ>

ウルトラスター

べと病レース1~9,11,13耐病性、晩抽性剣葉品種

【特徴】

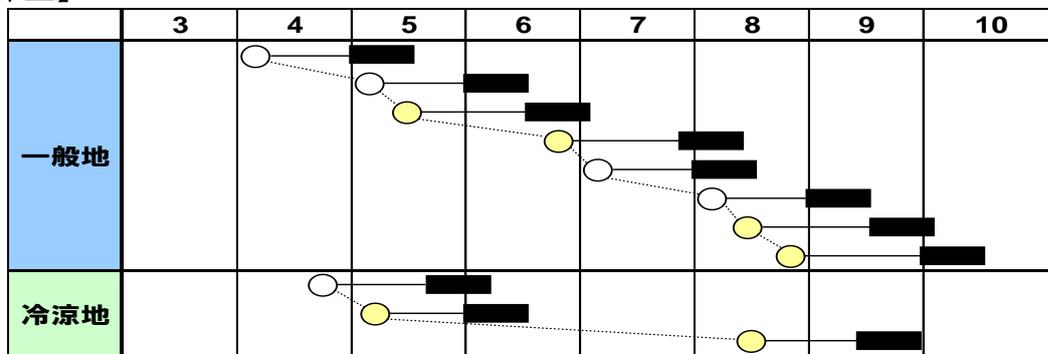
- べと病 (R1~9,11,13) に耐病性を持つ。
- 5~6月、8月下旬播きが最適播種期 (抽苔は非常に遅い)
- 浅く切れ込みの入る濃緑・光沢がある剣葉で、草姿は立性。
- 作業性が優れる。葉軸が折れにくく、調整作業がしやすい品種。
- 5月下旬から夏栽培時には雨除けやハウス栽培とする。



【栽培のポイント】

- 酸性土壌を嫌うため、あらかじめ土壌分析を行い、pHを矯正しておく。
- 栽培に当たっては、排水の良い土壌を選ぶことが重要であるが、堆肥等有機物の投入や深耕により土壌の物理性を改善することが重要。
- 高温期に多発する萎ちょう病に対しては強い耐病性を持つが、激発圃場では土壌消毒を行うことが望ましい。
- 一般地のマルチ栽培では、極端な厚播きは避け1穴3~4粒播きで株張りを良くする。特に5月下旬から6月下旬の厚播きは抽苔を助長するので注意する。

【適作型】



○ : 播種期 ● : 最適播種期 ■ : 収穫期